

なんだ・かんだ

◆「肥満」◆

世界では、飢餓により幼い子供の命が奪われている中、この「飢餓」の対局とも言える、栄養過多で太った人、いわゆる「肥満」人口は、飢餓人口の倍以上に膨れ上がっているそうです。

アメリカのコンサルタント会社マッキンゼーは世界人口の1/3が「過体重」か「肥満」で、「肥満」が原因で、世界のGDPの2.8% (約2兆ドル) が失われているという報告書を発表しています。この金額は、武力衝突及び戦争やテロが世界経済にもたらしている損失額2.1兆円とほぼ同額だそうです。2兆ドルの内訳は、肥満による生産性の減少(肥満に伴い生産年齢が短縮される為)と、医療制度からの支出、そして肥満の影響を緩和するのに必要な投資です。肥満は世界各国が真剣に取り組まなければならない重要な問題だと言う事です。

ちなみに、WHOで設けられている肥満の基準は、BMI 25以上が「過体重」。同30以上が「肥満」と規定されています。BMI (ボディマス指数) は体重を身長二乗で割った値 (BMI = 体重(kg) / 身長(m)²) です。実際の体重に換算してみると、日本人男子の平均身長、約1.7mの場合、過体重で72.3kg、肥満で86.7kg。女性平均約1.6mで、過体重で64kg、肥満で76.8kgと言う事になります。

世界の肥満ランキングがWHOから出されていますが、BMI 25以上の人口比率が1~7位 (人口比80~95%以上) という超肥満国家は、ミクロネシアやトンガなど南太平洋の島々の国々。8位クエート74.2%。9位にアメリカ74.1%となっています。

日本は163位22.5%で、世界の中では優秀な国となっています。ただし、日本人は、欧米に比べるとBMIが比較的小さくても糖尿病などにかかりやすいことがわかっているため、油断できないということです。また、男性の場合は、どの世代でも10年前、20年前よりぐんと肥満者の割合が増えており、特に40代から60代の肥満者は30%を超えています。(反対に女性は優秀で、30~60歳代において肥満者の割合が20年前、10年前と比べて減少しており、また20~40歳代においては「低体重」の人が増加傾向になっています。)

肥満の原因は経済発展に伴う、食生活の変化や高カロリーで栄養バランスの悪いファストフードとされ、WHOは各国に対策を求めています。

ハンガリーでは、塩分や糖分の高い食品に課税する通称「ポテトチップス税」を導入。糖分入りの清涼飲料水への課税を検討している国も複数あるといえます。マッキンゼーの推奨するのは、ファストフードのサイズの縮小、加工食品の材料配合の改善、飲料や食品の宣伝方法の変更、親の教育への投資、学校給食や社員食堂での健康的な食事の導入、学校の体育の授業の拡大等を上げています。

「肥満」は世界又日本の経済に大変悪い影響をもたらしますがそれ以前に、自分自身が健康で永く人生を楽しむ為に「肥満」対策はしていかなければなりません。私も15年程前にBMIの値が25.7まで上がり、実際に体調に異変が起きて、お医者さんからも脅かされたのを機に、必死の減量でBMI値を20まで落とした経験があります。お陰で、体調は大分良くなりました。世界の為にも自分の為にも「肥満」撲滅!



2月も終わりに近づいて参りました。今週は春のように暖かい日が二日ほどあり、またすぐに寒さが戻って参りました。寒暖の差が激しく、体調を崩す方も多いかと思いますが皆様「自愛下さい」。

この暖かさと共に花粉も飛び始めた様で、TVのお天気お姉さんの予報では、今年は去年の2.5倍の花粉が飛ぶと言っています。私事ですが、2年程前から少しずつ花粉症の症状が出だしているのですが、この暖かかった2日間は目がかゆくてどうにもならず、市販のコンタクトをそのまま点眼できるかゆみ止め成分の入った目薬を差していたのですが、それでも猛烈にかゆくてたまりませんでした。仕舞いには、目薬を差し過ぎたのか、コンタクトが破れてしまい危うく目に傷が付く所でした。これから先が思いやられます。

さて、来週はもう3月。季節的にも春が近づき、気温の上昇はもちろんですが、視覚・聴覚・臭覚から身の回りのあらゆるものに春を感じる事が出来るようになります。春の訪れは、新しいものの始まりを連想させ、花粉のことを考えなければ、なにやら心も浮き立って参ります。

代表取締役 服部 敏一郎

♪ もつすく春ですね ♪

社員ブログ

● 小さなこだわり ● 営業部 西家 公彦

私の小さなこだわり、それは、静岡県東部地区の小中学校に通って学校給食を食べていた方、恐らく現在60歳少し前までの方には馴染みの「丹那牛乳」です。製造会社は函南東部農業協同組合。酪農王国「オラッチェ」の運営会社でもあります。

私の妻は富士宮出身で学校給食の牛乳といえば、「あさぎり牛乳」だったそうで、こちら(長泉町)に来てから「丹那牛乳」を初めて見たそうです。物は試しにと飲んでみたところ、もともと牛乳は余り好きではない妻が、「この牛乳あまくておいしい!」とその時依頼今日まで10数年のファンになりました。

それまで、私にとっては飲みなれた牛乳だったので、特に美味しい牛乳だとは思っていませんでしたが、この時改めて味わってからは、私も「丹那牛乳」のファンになりました。

以外に自分の身の回りにある物で、普段当たり前と思っていた物が、実はとても珍しい物だったり、貴重な物だったりするのかもしれない。

地元ならではの一品をこれからも大事にしたいです。また、みなさんも地元ならではの一品あれば教えてください。



■ 住宅エコポイント復活 ■

住宅エコポイントが2年半ぶりに復活します。この制度は、省エネ性能の高い住宅を新築したりリフォームしたりする方に対して、一定のポイント(1ポイント=1円相当。工事内容により上限有り)を発行し、様々な商品との交換や追加工事の費用に充当することができる制度です。

この制度を利用するにはいくつかの条件があります。例えば、工事は平成26年12月27日以降に契約を結び、平成28年3月31日までに着工が条件になります。また、ポイントを申請する際には、省エネ性能要件の基準に適合する証明等も必要になりますので、計画のある方は、当社営業マンに詳細をお聞き下さい。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/